



学校便り 太田っ子

令和6年10月31日

めざす子ども像

- ㊦ もいやりのある子
- ㊦ もいっさり勉強する子
- ㊦ くましく生きる子

運動会が終わりました

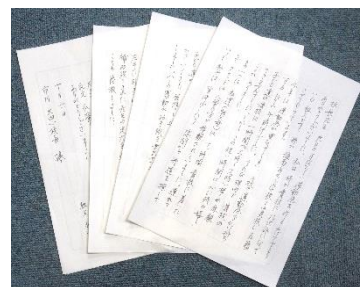
前日、前々日の雨で、開催が危ぶまれていましたが、10月5日(土)、予定通り実施することができました。朝早くから、育生会の役員さんにお手伝いいただきながら、教職員たちの懸命な準備作業によって、グラウンドのコンディションも整いました。はじめてみれば、気持ちよい運動会日和になりました。たくさんの方が見に来てくれ、子どもたちもいつもより真剣に走ったり、踊ったり、頑張っていました。保護者の皆様には当日も、当日に至るまでも様々な面でご理解ご協力



をいただきました。ありがとうございました。子どもたちの真剣な表情、力強い動き、そろった表現など、練習の成果がしっかり出ていました。また一つ成長することができました。

運動会後、学校にうれしいお手紙が届きました。本校児童の祖父母の方からでした。当日遅れて観覧に来られて大勢の参観者の後ろから、「背伸びしたり、隙間から孫たちを探していると、二人のお母さんらしき方が『私たちの前にいらして下さい。』と声をかけてくださいました。このようなことが二度も。(中略)孫たちがこのような父母さんに育てられている子どもさんたちと一緒に学校生活を送っていると思うと心まで温かくそして安心を頂きました。」と書かれていました。太田小学校は保護者の方に支えられている学校なのだと、改めて深く感動しました。

また、高学年の表現種目についても書かれていました。「朝礼台に立たれていた先生は、全身で子どもたちに合図を送っていました。時には両手をタクトにして、時には右手で音楽のリズムをとり、左手で子どもたちを引きつけながら次のパフォーマンスはもうすぐだよと語っているようでした。その時子どもたちはもちろん、参観している私たちもその左手に引きつけられました。また、組体操の子どもたちの補助役をされた先生の足元を見ると裸足でした。このことも感激しました。このように先生方が子どものことを思い、子どもたちは先生方を信頼しきっている学校で、孫たちは幸せ者です。皆の中にとけこみ一生懸命必死にやっている姿を目の当たりにし安心できました。」というものでした。



読んでいて、日頃の本校教員たちの子どもたちへの思いが伝わったと嬉しくなって、涙がでてきました。もちろんこの手紙は教員たちで共有し、今後の教育活動へのモチベーションにし、さらに子どもたちに寄り添えるよう、気を引き締めていこうという思いを強く持ちました。お手紙をいただいた祖父母の方に、感謝申し上げます。ありがとうございました。

来年度入学児童の健康診断

10月10日(木)に行いました。現時点での来年度の入学児童は58人の予定です。しっかり挨拶できる子もいれば、不安そうに周りを見ている子もあり、それぞれ様々でしたが、かわいい子たちばかりでした。来年4月に入学してくれるのがとても楽しみになりました。